

広報 すぎなみ

Suginami



支えあい共につくる  
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

{ 10/15 }  
令和元年(2019年)  
No.2264

気持ちを音色に  
のせて奏でる

ふわりと柔らかな笑顔が、楽器を構えると一変。繊細さも情熱も包含する力強い音色で聴く人の心を引き付ける、バイオリニストの尾池亜美さん。荻窪で生まれ育ち、都内の大学やヨーロッパ各国で鍛錬を積んでこられました。そんな尾池さんも参加される荻窪音楽祭はいよいよ来月。バイオリン人生の原点にあるもの、地元への思いなどをお聞きました。



特集



すぎなみピト

尾池  
亜美

Contents — 主な記事 —

7 | 10月27日(日)~11月9日(土)は読書週間です 8-9 | すぎなみフェスタ 2019 10 | なかま集まれ! 16 | 中野×杉並×豊島 アニメ・マンガフェス 2019

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課

広報すぎなみは月2回(1・15日)発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。

# 音楽は楽しいもの、人生に寄り添ってくれるもの。その喜びを伝えたい。

## interview **すぎなみピト** × **尾池亜美**

プロフィール：尾池（伊藤）亜美（おいけ・あみ）荻窪出身。3歳でバイオリンを始め、東京藝術大学を卒業後、スイス・ローザンヌ高等音楽院、イギリス・王立北音楽院、オーストリア・グラーツ芸術大学で学び帰国。国内外のさまざまなコンクールで優勝し、現在はコンサート活動やCD制作などを精力的に行う。11月には新進気鋭の音楽家で結成されたユニットによるアルバムをリリース予定。



—先ほど尾池さんに弾いていただき、バイオリンがとても力強くかっこいいものだと思って驚きました。

実際に聴いていただき、驚いてもらえるのはとてもうれしいです。バイオリン、あるいはバイオリニストというものに、皆さんきつとなくなくイメージを持っていらっしゃるんですね。少し敷居が高そうとか、女性の奏者であれば髪型が優雅な感じとか。もしかすると、私自身がそのイメージとは少し違うのかもしれませんが。髪も短く刈り上げたりしますし（笑）。高校時代はロックに夢中で、エレキギターを弾いていたこともあるんですよ。

—バイオリンを弾き始めたのは、いつからですか？

母がピアニスト、叔母がバイオリニストという音楽一家でした。はっきりと覚えてはいませんが、物心がつくつかつかないかの頃に、「ピアノとバイオリンどちらをやりたい？」と問われた記憶があります。そこで選んだのがバイオリンで、3歳の時から叔母の教えの下に始めました。小さな頃からやっているの、バイオリニストになるのが昔から夢だったのでしょうか？と思われるかもしれませんが、実はプロとして生きていこうと決めたのはずいぶん遅くて、20歳を過ぎてからでした。



▲5歳の頃

—そうなのですね。それはなぜだったのですか？

バイオリンは大好きでしたが、もともと与えられたスタートだったこともあり、「本当にやりたいものなのか」ということを自分の中で問いつける必要がありました。クラシック以外のことも知りたくて、それこそロックやジャズ、ポップスなど自分なりにさまざまなジャンルに触れ

た結果、私はバイオリンを人のために演奏し、人と共有できるものにしてこうという答えにたどり着きました。ですから、「自分の演奏はこういうものだ」とはっきり言えるようになったのも、ようやく最近という感じなんですよ。

—長くバイオリンを続ける中で支えになってきたものは何ですか？

父の仕事の都合で小学校1・2年生をスイスで過ごしたのですが、そこで師事したバイオリンの先生の教えが、私のバイオリニストとしての原点にあり、支えでもあります。先生がおっしゃった言葉に「Music is life」というフレーズがあって。音楽はとても楽しいものだよ、人生そのものなんだよということを、幼い私に真っすぐに伝えてくれました。厳しさも山ほど味わったけれど、先生のこの教えが原点にあったからこそ、伸び伸びと楽しみながらずっと弾いてこられたのだと思います。



▲8歳 スイスのバイオリンアカデミー発表会にて

—厳しい世界で続けてこられた背景に、その言葉があるんですね。

あとは、結局いつも私自身、バイオリンに支えられていたように思います。苦しいときもつらいときも、バイオリンの音色に救われてきました。バイオリンって、美しさも高貴さも当然あるのだけれど、決してそれだけじゃない。時には神々しいまでの高音を響かせ、時にはほえるような太い音色を奏でる。喜怒哀楽をも超えて、人間が感じ得る全ての感性を表現できるのがバイオリンであり、それが最大の魅力だと私は思っています。

—一年を重ねながら、ご自身の演奏の変化を感じることはありますか？

この10年ぐらいですごく変わりましたね。大学生の頃はまだ怖いもの知らずで、いろんな意味で自分のやりたい音楽を好きにやっていた。その後20代半ばにもう一度学生としてヨーロッパで学び、伝統の演奏スタイルに一定期間どっぷりと染まることをした。すると、ヨーロッパの伝統を吸収すると同時に、自身のルーツへの思いも強くなって。結果として、今まで触れてきたいろんな感性をミックスして、自分ならではの音がこの3年ほどで出せるようになってきたと実感しています。

—演奏において特に大切にされていることは、どんなことですか？

ポリシーにしているのは、自分が確信を持って語れるものを演奏することでしょうか。例えば「モーツァルトはこういうものだ」と教わったからといって、そのまま表現するようなことはしません。自分なりに心から理解し、モーツァルトの一つ一つの音符に込められた笑い声であったり冗談であったり、できる限りのドラマを自分の言葉で、演奏を通してお客さんに伝えたいと思っています。あとは、音楽の喜びを伝えたいから、私とその時一番楽しいと思える演奏をしようということも心掛けています。



▲21歳 ジェラルド・ブルー師匠と浴衣で演奏

—2歳のお子さんのママでもある尾池さん。一緒に音楽を楽しむ時間も？

ドングリが落ちていれば「どんぐりころころ」を歌うし、目の前にお料理のポウルがあればたたいて音を出しますし（笑）、いろんなかたちで楽しんでいます。歌うこと、リズムに乗ること、そういった音楽の原点にたくさん親しんで、音楽を好きになってくれたらいいですね。音楽がそばにあることで、子ども時代に限らず、大人になった後も支えられることがたくさんあると思うので。まさに「Music is life」、人生のいろんな場面に寄り添ってくれるのが音楽だと思います。ですから、音楽にあふれる杉並の街は本当にすてきです。

—来月には尾池さんも参加される荻窪音楽祭を控えています。

はい、地元の音楽祭ということで思い入れも人一倍です。プロもアマチュアも分け隔てなく演奏を楽しめる荻窪音楽祭のような場は珍しく、とても素晴らしいイベントだと思います。私は荻窪コース・アンサンブルコンサートで小中学生を含む学生さんと一緒に演奏します。今年で3回目ですが、今回も子どもたちと練習しながらたくさん刺激を受けています。私自身が子どもの頃から何度もお世話になっている杉並公会堂でみんなと演奏できるのがとても楽しみです。



OGIKUBO MUSIC FESTIVAL

## 第32回 荻窪音楽祭

荻窪でクラシック音楽に触れてみませんか？

荻窪のさまざまな会場でクラシック音楽が流れます。子どもたちが日本フィルハーモニー交響楽団の楽員と共演する「フレッシュジュニア・コンサート」や、杉並にゆかりのある若手演奏家を中心に構成された「荻窪コース・アンサンブルコンサート」なども行われます。

11月7日[木]～10日[日]

杉並公会堂、荻窪タウンセブン駅前、大田黒公園記念館ほか

■一部有料 ■一部必要

尾池さんも参加します

第3回 荻窪コース・アンサンブルコンサート

11月9日[土] / 杉並公会堂

未来に羽ばたく音楽性豊かな若者たちが、優れたプロの演奏家と共に素晴らしい演奏を繰り広げます。

■2000円 ■荻窪音楽祭ホームページの「お問い合わせ」欄に氏名・住所・電話番号を書いて申し込み ■区民20組40名を招待=詳細は、荻窪音楽祭 <https://www.ongakusai.com/>参照（10月20日締め切り）

いずれも

■荻窪音楽祭事務局 ☎5347-0244

—今後の夢、挑戦したい活動など思い描いていることはありますか？

荻窪音楽祭での子どもたちとの演奏をきっかけに、さまざまな地域のユースオーケストラと演奏してみたいという気持ちが芽生えているのが一つ。そしていつかは、バイオリンを通してアジアの国々との交流にも関わっていくのが夢です。私自身、バイオリンの音色に気持ちを乗せる楽しさを知ったとき、「バイオリンで人の心の壁をも乗り越えていきたい」と願いました。バイオリンは、少しでも力んでしまうとダメで、力を抜いて楽器にぶら下がるように弾くのですが、それはどこか人生にも似ているとっていて。頑張りすぎず、しなやかに、挑戦していきたいですね。

YouTubeで配信中!

広報紙には掲載していない貴重なお話や生演奏も収録しています。ぜひお楽しみください。

すぎなみピト MOVIE

「尾池亜美さん」のすぎなみピトのインタビューが動画でも楽しめます。右2次元コードからご覧いただけます。

杉並区公式チャンネル